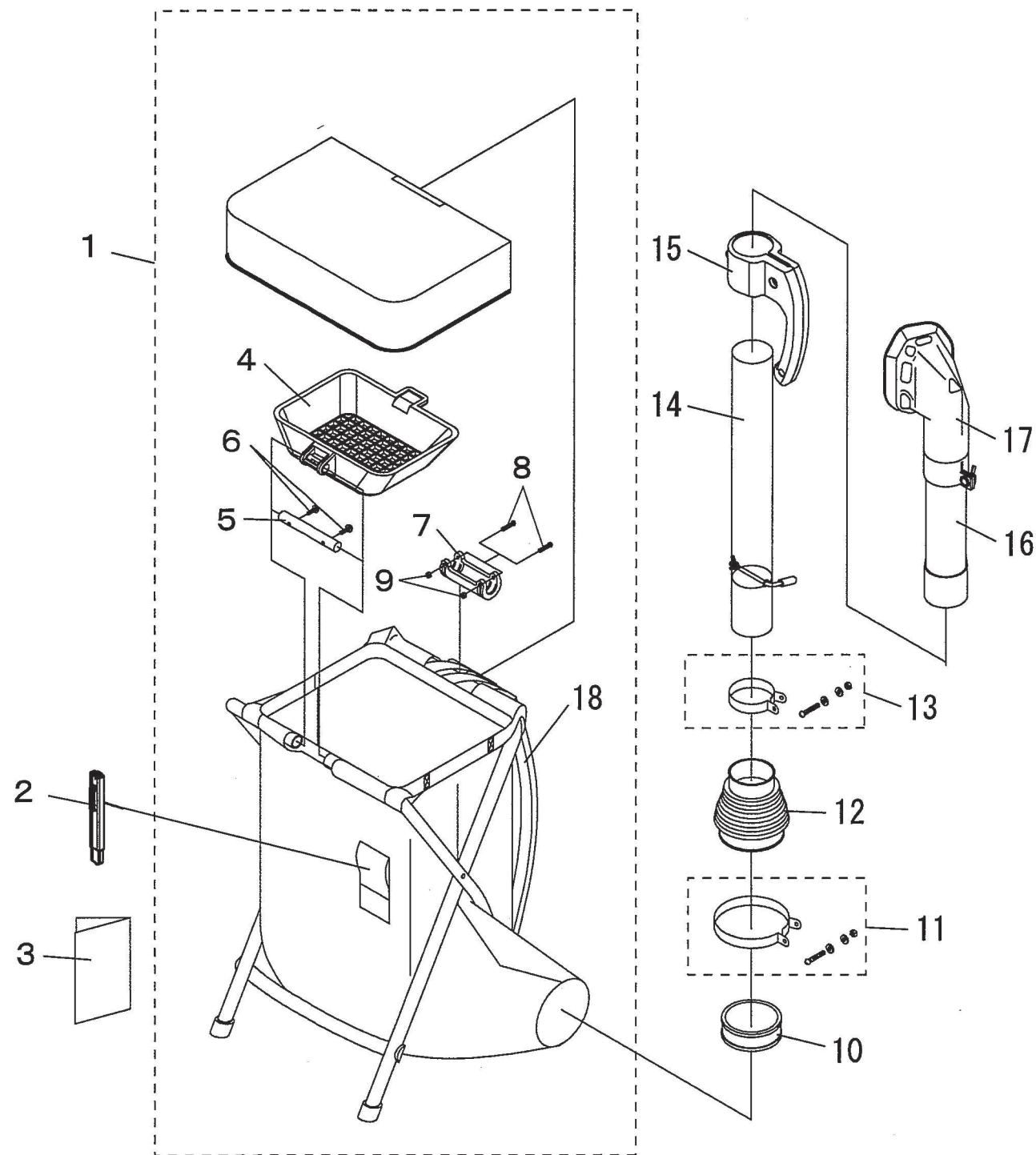


# パーツリスト



1	本体一式 SA-25Z1(赤)	9	六角ナット M4
1	本体一式 A-25Z1(赤)	10	ジャバラ中芯
1	本体一式 HSA-25Z1(緑)	11	チューブバンド(大) ネジ付
2	カッタ	12	ジャバラ
3	取扱説明書	13	チューブバンド(小) ネジ付
4	網	14	元パイプASSY
5	フレーム接続金具	15	ハンドルグリップASSY
6	十字穴付なべ小ネジ M4×14	16	先パイプ
7	背負いバンドカバー	17	拡散ノズル
8	十字穴付なべ小ネジ M4×30	18	背負いバンド

※補用部材のお求めは、お買い求め頂いた販売店、又は、弊社までお問い合わせください。

# 共通取扱説明書 散布機

・SA-25Z1  
・A-25Z1  
・HSA-25Z1

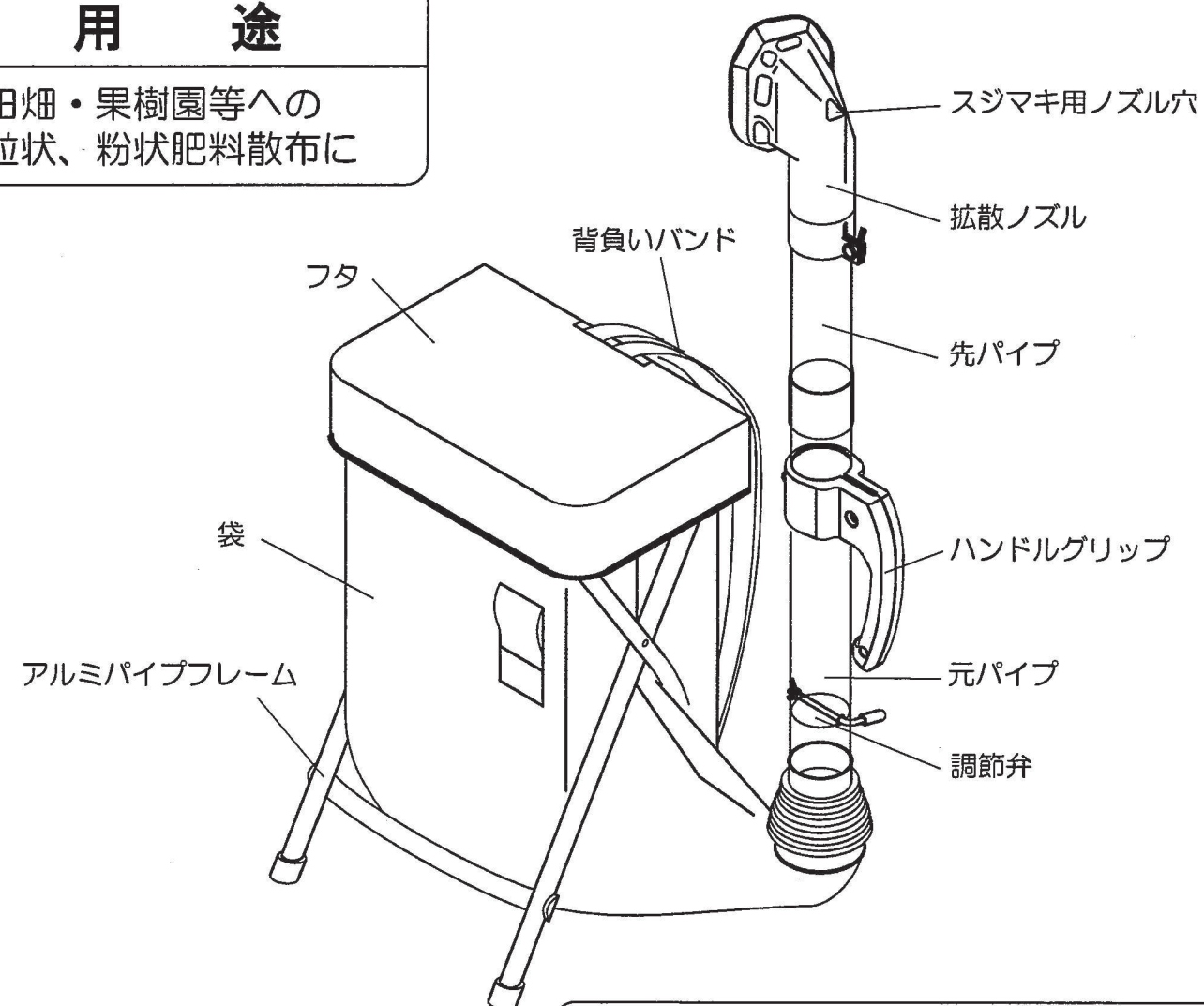
**ASB 株式会社 麻場**  
〒381-8530 長野県長野市北長池1443-2  
☎026 (244) 1317  
URL : <https://www.asaba-mfg.com>

このたびは本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。  
この取扱説明書には、安全に使用していただく為の要点を記してありますので、ご使用前に必ずお読みになり、正しくご使用ください。  
また、本書を汚損したり、紛失した場合は、お買い上げの販売店にご注文いただき、大切に保管してください。

本書に記した ⚠ の表示のある事項は、人身事故等の危険が考えられる重要な項目です。よくお読みになり、必ずお守りください。

## 用途

田畑・果樹園等への  
粒状、粉状肥料散布に



## 仕様

本体寸法	L300mm×W350mm×H550mm
袋の容量	約25ℓ
投入量	最大20kg
質量	2.5kg



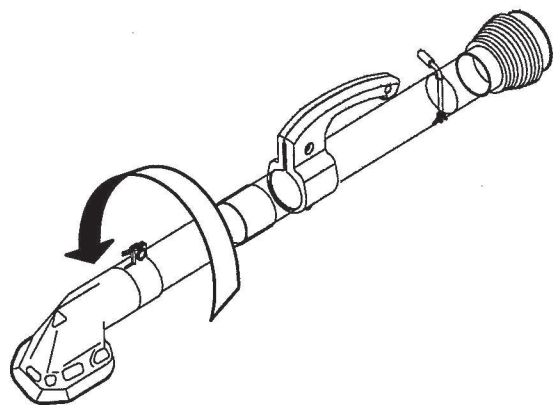
## 1. 使用の前に

### ⚠安全のために必ずお守りください

- 次に該当する方は、この製品を使用しないでください。
  - ・酒気を帯びた者
  - ・過労、病気、薬物（農薬を含む）の影響、その他理由により、正常な作業ができない者
  - ・妊娠中の者
  - ・満15歳未満の者
  - ・負傷中の者、生理中の女性等農薬による影響を受けやすい者
- 作業前に接続部の各ネジ部にゆるみがないこと。パイプ、背負いバンド、袋に亀裂、摩耗、破損のないこと等、各部に異常のないことを確認してください。
- 安全性を損なう恐れがありますので、肥料散布の用途以外に使用しないでください。また、改造しないでください。
- この製品を他人に貸与、または、譲渡する時は、必ず取扱説明書を添付し、よく読んでから使用するよう指導してください。
- 袋が破損する可能性がありますので、最大20kg以上肥料を投入しないでください。
- 本製品の上に、予備肥料を乗せたり、腰掛け等に使用しないでください。

## 2. 部品の取付

外観図（表紙）の様に、元パイプへ先パイプ、拡散ノズルを組み付けます。  
（元パイプと先パイプは、ネジ込む様に強く差し込んでください。）



## 3. 肥料の投入

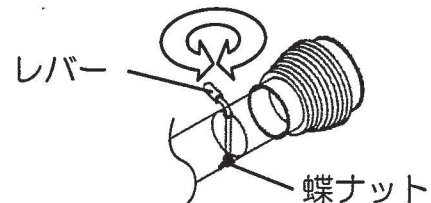
本体のアルミパイプフレームを開き、本機を安定させてから、調節弁を閉め、投入口フタを開けて、肥料を投入してください。（肥料袋の開封に、付属カッタをご使用ください。）

### ※流量調節板操作について

右図の状態は「閉じた状態」です。

用途に応じてレバーを操作し、流量を調節してください。

蝶ナットを締め付けることで任意の位置で固定することができます。



### ⚠安全のために必ずお守りください

- 湿り気、吸湿性質の特殊肥料の散布には適しません。
- 肥料を入れる前に調節弁は、必ず閉じた状態にしてください。
- 肥料は、袋の8割以上入れないでください。背負う際にこぼれることがあります。また、肥料がこぼれる可能性がありますので本機を傾けたり、落下させたりしないでください。
- 肥料投入後に、自動車等で運搬する時は、必ず本機が傾かないように固定してください。

## 4. 作業方法

- 1) 本機を背負い、バンドの長さを身体に合う様に調節してください。背負う際、トラックの荷台や作業台等を利用すると楽に背負うことができます。
- 2) 調節弁を開き、施肥量の調節を行ってください。少し調節弁を開き、ハンドルグリップを持ち、拡散ノズルを左右に振って施肥量を確認してください。その後、歩行速度、散布幅に合わせ調節弁を適当な量に調整してください。
- 3) 本機の散布能力は、(a) 調節弁の開閉角度、(b) 袋と拡散ノズルの落差、(c) 拡散ノズルの遠心力（振り幅）で決まりますので、背負った袋の高さより下側で拡散ノズルを左右に振ると、均一散布することができます。
- 4) 作業が終了したら、必ず調節弁を閉じてください。

### ○用途に応じた調整について

※1) パイプが長すぎる時は、元パイプへ直接拡散ノズルを取り付けてご使用ください。

※2) 拡散ノズルは、全面散布用と、上下を逆さまにして作業散布（スジマキ）用としてご使用ください。

※3) 粉状肥料の散布は、拡散ノズルを取り外し、元パイプを下に向け、前後左右に振ってください。この時、粉剤が自分にかからないよう注意してください。

※4) ハンドルグリップは、作業しやすい位置に移動してご使用ください。

### ⚠安全のために必ずお守りください

- 肥料の吸入や、付着による事故を防ぐため、帽子、保護眼鏡、保護マスク、ゴム手袋、長袖の保護衣、長ズボン、ゴム長靴を着用し、皮膚が露出せず、危険のない服装で作業してください。
- 水道、河川、池、沼等を汚染しないように、また、人体や散布対象物以外のものにかからないよう、風や周囲の状況に充分注意して作業を行ってください。
- 作業中、作業後にめまい、頭痛を生じたり、少しでも気分が悪くなった時は、直ちに作業を中止し、医師の診察を受けてください。
- ハウス内で作業を行う時は、換気を行いながら作業してください。

## 5. 作業が終わったら

- 1) 袋内の残り肥料を払い、清水できれいに洗い流してください。洗浄後は陰干しをしてください。
- 2) 先パイプ、拡散ノズルを元パイプから取り外し、袋内に入れて保管するとコンパクトに収納頂けます。

### ⚠安全のために必ずお守りください

- 作業後は、手足はもちろん、全身を石鹸でよく洗うと共に、目の水洗いとうがいをしてください。
- 余った肥料、及び、機械の洗浄水は、河川、水源地、池、沼下水等に流入し被害を及ぼさないよう、薬害のない方法で処分してください。

## 6. 保管の仕方

保管は、屋内の直射日光が当たらず、風通しの良い、子供の手の届かない場所に保管してください。

※プラスチック部品は、直射日光に長時間さらされると、著しく強度が低下する事があります。